

ほけんだより

令和7年2月28日（金）
川崎市立小杉小学校 保健室



お子さんからうつらないように **家庭内の感染予防 4つのポイント**



お子さんが感染症にかかり看病に追われ、治ったと思ったらご自身が倒れてしまった……そんな事態を防ぐための、家庭内でできる感染予防のポイントをお伝えします。

①. 手洗い・消毒

看病をした後は石けんで手洗いを。電気のスイッチやトイレの水洗バーなど、よく触るところの消毒も大切です。



②. タオルを共用しない

タオルを介した感染も多いです。ペーパータオルを準備しておく◎。

③. 食器はよく洗う

子どもの唾液がついた食器には細菌やウイルスが。洗剤でしっかり洗います。

④. マスクをつける

不織布マスクは子どもからの飛沫感染をある程度防げます。

お子さまが **感染性胃腸炎** になったら

感染性胃腸炎は、ノロウイルスなどのウイルスや細菌に感染して、腹痛や下痢、嘔吐、発熱などの症状が出ます。嘔吐や下痢の場合は、こまめな水分補給をして、脱水症状に気をつけてください。

また、吐物や便にはウイルスなどが含まれています。家庭内で広げないために、適切な処理と処理後の手洗い・うがいが必要です。

汚物の処理法

- 使い捨てのマスクや手袋を着用します
- 汚れた衣服は100倍に薄めた塩素系漂白剤に5～10分浸し、消毒します。色落ちが気になるものは85℃以上のお湯に2分以上浸します
- 汚れた場所もしっかり消毒します



学校保健委員会を行いました！

2月18日（火）に学校保健委員会を行いました。学校医、学校歯科医、学校薬剤師、PTA会長の皆さまにご出席いただきました。はじめに、5年生と6年生の保健委員会の児童が、委員会の活動内容の報告を行いました。日常的に行っている活動に加え、1年生に向けたポスター作りやイベントの内容について発表しました。その後、養護教諭から、4月から6月にかけて実施した児童の健康診断の結果についての報告や保健室の来室統計に関する報告を行いました。

